

作成日 2024 年 1 月 1 日
(最終更新日 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2023-1-885

課題名 : sFlt-1/PlGF 比と胎児超音波検査、周産期予後に関する疫学研究

1. 研究の対象

当院で周産期管理を行い、2022 年 6 月から 2023 年 12 月までの間に sFlt-1 および PlGF を測定した方

2. 研究期間

2024年1月 (研究実施許可日) ~2026年1月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2023 年 2 月 14 日

4. 研究目的

妊娠中に測定した sFlt-1/PlGF 比の値と胎児超音波検査および周産期予後との関連を明らかにすることを目的とする。

5. 研究方法

当院で周産期管理を実施した妊婦のうち、2022 年 6 月から 2023 年 12 月までの間に sFlt-1 および PlGF を測定した妊婦を対象として後ろ向きコホート研究を行います。本研究の曝露要因は sFlt-1 および PlGF で、アウトカムは胎児超音波検査の所見および周産期予後です。これらの情報を診療録から収集して研究を実施します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : sFlt-1/PlGF 比、胎児超音波検査の所見、病歴、年齢、妊娠方法、喫煙歴、非妊娠時の体重、sFlt-1 および PlGF の採血時の妊娠週数や血圧値、蛋白尿の有無、妊娠高血圧症候群の有無、分娩前の体重、分娩週数、分娩様式、出生時体重、Apgar Score、分娩時出血量、臍帯動脈血液ガス分析に関するデータ等を使用します。胎児超音波検査の所見として、臍帯動脈や中大脳動脈の循環抵抗、心拍出量、大動脈や腎血流および前脛骨動脈の血流測定値、臍帯静脈や静脈管および下大静脈における血流所見等を使用します。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反なし

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

森 亘平
東北大学産婦人科学分野
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
TEL: 022-717-7251 FAX: 022-717-7258
E-mail : koheimori.1212@gmail.com

研究責任者：

濱田 裕貴
東北大学産婦人科学分野
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
TEL: 022-717-7251 FAX: 022-717-7258
E-mail hirotaka.hamada.c8@tohoku.ac.jp

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合